



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社
 コード番号 5912 URL <http://www.osjb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大野 達也
 (氏名) 橋本 幸彦
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	12,015	0.5	1,121	65.3	1,135	68.2	839	71.3
30年3月期第1四半期	12,073	9.4	678	29.4	674	20.2	489	27.6

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 860百万円 (27.3%) 30年3月期第1四半期 675百万円 (1.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	7.02	
30年3月期第1四半期	4.10	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	43,275	25,390	58.7	212.40
30年3月期	43,856	25,248	57.6	211.20

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 25,390百万円 30年3月期 25,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		6.00	6.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	4.9	3,500	8.9	3,500	5.5	2,300	8.0	19.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	122,513,391 株	30年3月期	122,513,391 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,969,807 株	30年3月期	2,969,313 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	119,543,795 株	30年3月期1Q	119,622,300 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな海外経済の回復を背景に、輸出は持ち直し、生産も緩やかに増加しております。設備投資は、企業収益や業況感が改善する中で引き続き緩やかな増加基調にあります。雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費は振れを伴いながらも持ち直しを続けております。このような経済状況において、景気は緩やかな回復基調を続けております。

公共投資につきましては、国の一般会計予算において前年度当初予算並みの公共事業関係費となっており、地方財政計画では投資的経費のうち地方単独事業費について前年を上回る状況にあります。公共工事請負金額は高めの水準を維持しており、公共投資は補正予算の効果もあって、底堅い動きとなっております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、147億8千8百万円（前年同四半期比29.6%増）となりました。建設事業、鋼構造物事業ともに順調な受注獲得があり、第1四半期連結累計期間の実績としては例年を上回る結果となっております。

当第1四半期連結累計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

(建設事業)

- ・ニューマチックケーソン工事

株式会社丸本組

「平成29年度県債道路受（復興）49-1-003号（仮）鎮守大橋橋梁下部工工事（その2）」

- ・プレストレストコンクリートの新設橋梁工事

山梨県「一般国道411号金運橋（仮称）上部工事（一部債務）」

- ・橋梁の補修補強工事

西日本高速道路株式会社「沖縄自動車道（特定更新等）億首川橋（上り線）他1橋床版取替工事」

- ・一般土木工事

大阪広域水道企業団「配水管布設工事（バイパス・堺市）1工区」

(鋼構造物事業)

- ・鋼構造の新設橋梁工事

国土交通省中部地方整備局「平成30年度 名二環春田4高架橋鋼上部工事」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は120億1千5百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注および売上の状況により、579億2千4百万円（前年同四半期比10.8%増）となりました。

損益面では、売上総利益は20億8千4百万円（前年同四半期比29.4%増）、営業利益は11億2千1百万円（前年同四半期比65.3%増）、経常利益は11億3千5百万円（前年同四半期比68.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千9百万円（前年同四半期比71.3%増）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設事業

当セグメントにおきましては、売上高は110億3千3百万円（前年同四半期比0.8%増）、セグメント利益(営業利益)は12億8千万円（前年同四半期比70.1%増）となりました。

② 鋼構造物事業

当セグメントにおきましては、売上高は9億5千7百万円（前年同四半期比13.4%減）、セグメント損失(営業損失)は9千9百万円（前年同四半期はセグメント損失(営業損失)1千9百万円）となりました。

③ その他

太陽光発電による売電事業により、売上高は2千3百万円（前年同四半期比7.1%減）、セグメント利益(営業利益)は1千2百万円（前年同四半期比3.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は432億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千万円減少しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1.0%減少し、322億7千7百万円となりました。これは、現金及び預金は24億6千8百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金が28億4千5百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2.1%減少し、109億9千8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.4%減少し、133億2千3百万円となりました。これは、未成工事受入金が13億1千6百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金が8億1千8百万円、未払金が14億2千5百万円、未払法人税等が6億3百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し、45億6千万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ0.6%増加し、253億9千万円となり、自己資本比率は58.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,456	14,925
受取手形・完成工事未収入金	17,462	14,617
未成工事支出金	959	777
材料貯蔵品	127	155
立替金	1,289	1,261
その他	324	543
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	32,618	32,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	583	571
機械及び装置（純額）	2,598	2,474
土地	4,041	4,072
建設仮勘定	85	174
その他（純額）	114	122
有形固定資産合計	7,423	7,416
無形固定資産		
その他	243	226
無形固定資産合計	243	226
投資その他の資産		
投資有価証券	1,936	1,972
破産更生債権等	640	640
繰延税金資産	1,405	1,120
その他	277	311
貸倒引当金	△688	△688
投資その他の資産合計	3,570	3,355
固定資産合計	11,238	10,998
資産合計	43,856	43,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	7,569	6,751
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	285	285
未払金	2,048	623
未払法人税等	696	92
未成工事受入金	1,188	2,504
預り金	812	1,701
工事損失引当金	238	227
完成工事補償引当金	98	71
工場再編損失引当金	159	159
その他	736	807
流動負債合計	13,934	13,323
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	1,357	1,250
退職給付に係る負債	3,264	3,259
その他	1	1
固定負債合計	4,673	4,560
負債合計	18,608	17,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	453	453
利益剰余金	24,596	24,718
自己株式	△657	△657
株主資本合計	25,393	25,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	312	317
退職給付に係る調整累計額	△457	△442
その他の包括利益累計額合計	△145	△124
純資産合計	25,248	25,390
負債純資産合計	43,856	43,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高		
完成工事高	12,073	12,015
売上原価		
完成工事原価	10,462	9,930
売上総利益		
完成工事総利益	1,610	2,084
販売費及び一般管理費	932	963
営業利益	678	1,121
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	6
受取損害賠償金	-	10
スクラップ売却益	2	7
その他	13	8
営業外収益合計	21	32
営業外費用		
支払利息	3	2
前受金保証料	10	11
支払手数料	9	2
その他	0	1
営業外費用合計	24	18
経常利益	674	1,135
特別利益		
固定資産売却益	165	-
特別利益合計	165	-
特別損失		
工場再編損失	36	-
特別損失合計	36	-
税金等調整前四半期純利益	804	1,135
法人税、住民税及び事業税	30	19
法人税等調整額	283	276
法人税等合計	314	295
四半期純利益	489	839
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	489	839

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	489	839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	5
退職給付に係る調整額	144	14
その他の包括利益合計	185	20
四半期包括利益	675	860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	675	860
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月28日 定時株主総会	普通株式	718	6.00	平成29年3月31日	平成29年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年6月27日 定時株主総会	普通株式	717	6.00	平成30年3月31日	平成30年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,941	1,105	12,047	25	12,073	—	12,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	18	21	—	21	△21	—
計	10,944	1,124	12,069	25	12,094	△21	12,073
セグメント利益又は損失(△)	752	△19	733	13	746	△68	678

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△68百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△76百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス(株))および連結子会社(株白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,033	957	11,991	23	12,015	—	12,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	31	31	—	31	△31	—
計	11,033	989	12,023	23	12,047	△31	12,015
セグメント利益又は損失(△)	1,280	△99	1,180	12	1,193	△72	1,121

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△72百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△75百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス(株))および連結子会社(株白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第1四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	9,867	12,768	2,900	29.4	45,166
鋼構造物事業	1,513	1,996	482	31.9	6,540
その他	25	23	△1	△7.1	79
合 計	11,407	14,788	3,381	29.6	51,786

II 売上高

区 分	前第1四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	10,941	11,033	92	0.8	45,284
鋼構造物事業	1,105	957	△147	△13.4	4,215
その他	25	23	△1	△7.1	79
合 計	12,073	12,015	△57	△0.5	49,578

III 受注残高

区 分	前第1四半期 (平成29年6月30日)	当第1四半期 (平成30年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (平成30年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	48,485	51,176	2,690	5.5	49,441
鋼構造物事業	3,792	6,748	2,956	77.9	5,709
その他	—	—	—	—	—
合 計	52,278	57,924	5,646	10.8	55,151